

みずほCustomer Desk Report 2018/01/04 号(As of 2018/01/02)

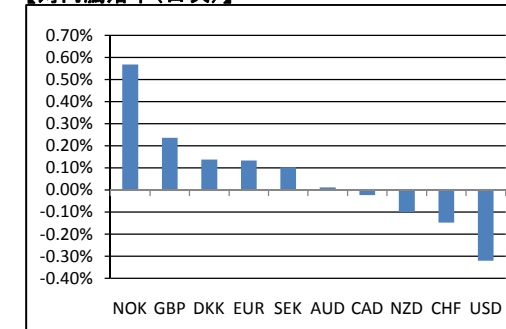
【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	-
TKY 9:00AM	112.77	1.2010	135.44	1.3514	0.7801
SYD-NY High	112.79	1.2081	135.64	1.3600	0.7845
SYD-NY Low	112.06	1.2000	134.94	1.3509	0.7795
NY 5:00 PM	112.29	1.2059	135.43	1.3590	0.7829
NY DOW	24,824.01	104.79	日本2年債	-	-
NASDAQ	7,006.90	103.51	日本10年債	-	-
S&P	2,695.81	22.20	米国2年債	1.9211	3.61bp
日経平均	-	-	米国5年債	2.2473	4.17bp
TOPIX	-	-	米国10年債	2.4606	5.61bp
シカゴ日経先物	22,855	115	独10年債	0.4625	3.85bp
ロンドンFT	7,648.10	▲39.67	英10年債	1.2840	9.95bp
DAX	12,871.39	▲46.25	豪10年債	2.6495	▲0.10bp
ハンセン指数	30,515.31	596.16	USDJPY 1M Vol	6.60	▲0.20%
上海総合	3,348.326	41.15	USDJPY 3M Vol	7.44	▲0.14%
NY金	1,316.10	6.80	USDJPY 6M Vol	7.93	▲0.14%
WTI	60.37	▲0.05	USDJPY 1M 25RR	-0.45	Yen Call Over
CRB指数	194.72	0.85	EURJPY 3M Vol	8.25	▲0.03%
ドルインデックス	91.87	▲0.25	EURJPY 6M Vol	8.41	▲0.04%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



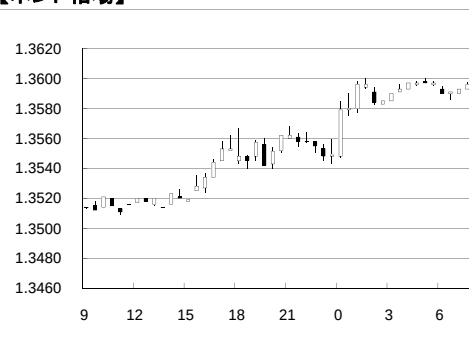
【ユーロ円相場】



【ユーロドル相場】



【債券相場】



【豪ドル相場】



アジア	アジア時間のドル円は112.77レベルで取引を開始。東京市場が年始で休場となり市場参加者が少ない状況下、今週後半に予定されている米国雇用統計の発表を控え様子見ムードから小幅な値動きに終始した。日中目新しい取引材料も特段なく、値幅は13銭と総じて狭いレンジでの揉み合いが継続し、結局112.67レベルにてアジア時間の取引を終えた。(香港14:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、112.71レベルでオープン。翌日に利上げを決めたFOMC(12月12、13日開催)の議事録が公表されるため、期待感から米金利が上昇したものの、北朝鮮の金委員長が新年挨拶で、米国本土がすでに北朝鮮の核兵器の射程圏内にあり、自分の机には常に核兵器発射のボタンがあると述べたことで北朝鮮リスクへの警戒が高まる中、リスク回避的な円買いが強まった。ドル円は、112.12まで売られ、112.17レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.2025レベルでオープン。ECBのケレ事務理事が、9月に期限を迎える債券買い入れプログラムについて、延長しない「合理的な可能性」があるとの見方を示し、テーパリング観測が強まる中、ドイツ12月製造業PMI改定値が63.3となり、集計が始まった1996年以来的最高を記録すると、1.2081まで堅調に推移。1.2063レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3520レベルでオープン。12月の英製造業購買担当者景気指数(PMI)が56.3へ低下し、予想(58.0)も下回ったが、年末のドル調達需要が一服し、利食いのドル売り優勢となる中、1.3568まで対ドルで堅調に推移し、1.3562レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	ドル円は112.17レベルでNYオープン。朝方はロンドン時間の軟調な推移を引き継ぎ安値112.06まで下落。2、3日ともに日本の祝日で新規材料に欠く中、112円割れを試す展開とはならずこの水準では下げ渋った。その後発表された米12月マークイット米国製造業PMIは予想範囲内となり、市場への影響は限定的となった。午後は米株がブラス圏での推移を持続したことや、米金利が底堅く推移したことからドル円は112.35まで上昇し、112.29レベルでクロスした。なお、ドルインデックス(DXY)は92.00を割り込み、2017年9月以来となる91.76まで一時下落した。一方ユーロドルはケレ理事の効派な発言や、力強い独12月製造業PMI改定値を受けてこの日の高値1.2081まで上昇。しかし昨年9月8日の高値である1.2092が意識され反落し、1.2063レベルでNYオープン。朝方は1.2026まで下落する場面もあったが、1.20台前半ではユーロ買い意欲も高く、その後は1.20半ば付近での推移が続き、1.2059レベルでクロスした。なお、各報道機関がイギリス選挙は3月4日になると報じているがこれを受けた為替市場の目立った反応はなかった。

担当: 田家 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。